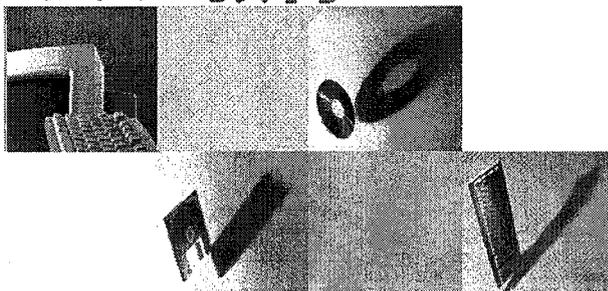


政経学部の学士課程教育 とキャリア教育



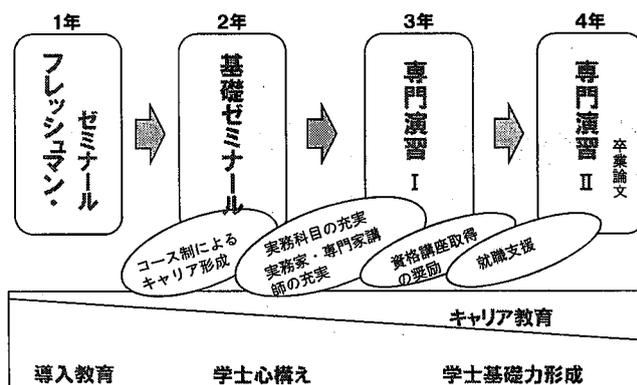
政経学部
教務主任 平石正美

学士課程及びキャリア教育の課題

- ◆ 少子化の影響で受験生の減少
- ◆ 受験生にアピールするものがあるのか、何をすべきかの検討開始
- ◆ 就職率の悪さ→進路決定届の未提出→就職率の悪さ→受験生の減少(負の連鎖)
- ◆ 卒業証書と引き替えに渡す→就職率の上昇→特色の発見
地方公務員に強い大学(PRESIDENT 06.10.13号)
 - ・警察官試験(2位)
 - ・消防官試験(1位)
 - ・地方公務員試験(9位)(政治学科の約1割が地方公務員)
- ◆ 具体的な対策の検討と展開
 - ・ゆとり教育世代の入学
 - ・政治学科に強い危機感
 - ・経営学科は学部化構想とFDの展開



政経学部の学士課程教育と キャリア教育の基本的な考え方



学士課程教育への第1歩

フレッシュマン・ゼミナール

- ◆政経学部では、学生の低学力化や早い時期からのキャリア形成のために、導入教育としてフレッシュマンゼミナールを20年度から、専任教員が担当。
- ◆教材としての副読本は、1年前に各章ごとにチームを作り、執筆作成した。
- ◆導入教育としての学生の心構え、学習方法、進路や就職への取り組み方など、6章構成。

副読本の表紙



主な内容

1. 健やかな学生生活
2. 人生とライフプラン
3. データの収集・利用
4. 就職活動の心構え

など



各学科のキャリア教育への取組

《政治学科》

- ◆ 公務員ガイダンス(公務員を受けようとする学生向け、支援とノウハウの伝授)
- ◆ 就職支援の情報共有とフィードバック
- ◆ 学生への人格教育への取りかかりとして、教員のクリーン大作戦

《経済学科》

- ◆ 実務家を招いた実務講座の充実
- ◆ インターンシップの単位化

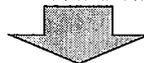
《経営学科》

- ◆ 経営学検定(初・中級)へのカリキュラム整備と支援
- ◆ 税理士等の資格へのカリキュラム整備と支援
- ◆ 学部化へ向けた特色の明確化と各種施策の展開



導入教育における知見

- ◆授業に集中できず、おしゃべりする学生が増加
- ◆学生のタイプが三層化(やる気がある、中間、無関心)
- ◆通常の講義型の授業では飽きてしまう

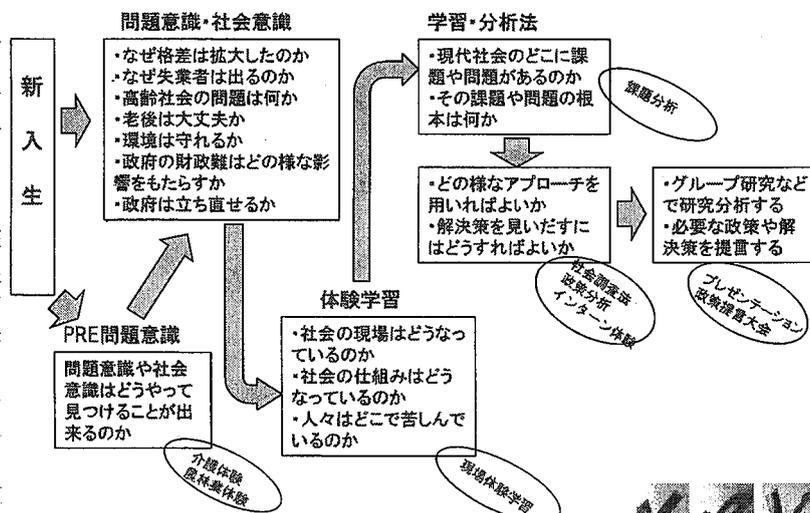


教員の工夫が必要

- ◆講師の工夫や課外授業(街並み参観)など
- ◆参加型授業への転換(グループワーク、調査発表)
- ◆テーマごとにグループの席替え

M 00 V

体験型・参加型教育の検討



M 00 V